

サイレントブックのおすすめ本

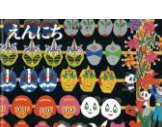
文字がなく、絵だけで綴られた本“サイレントブック”のおすすめ本。文字が読みづらい方にはもちろん、想像力や集中力を養ったり、コミュニケーションのツールとしてもおすすめです。

荒尾市立図書館ブックリスト No.44

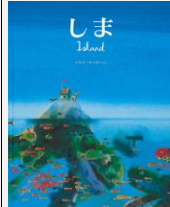
「サイレントブック」 2025.10月

No		
1		したく 身近なものや、人をとりあげてあかちゃんの興味をそそります。お母さんといっしょに楽しめる、文字のない知育絵本。あかちゃんが触ったり、ひっくり返したりして遊ぶことを充分考えて、角の丸い丈夫な装丁になっています。 ①ヘレン・オクセンバリー ②文化出版局 ③E3 オク ④1981 ⑤20032804
2		どっちがへん？ 一見同じに見えるふたつの絵。でも、どこかがちょっとおかしいぞ。「どっちがへん♪どっちがへん♪どっちがどっちがへん♪」と軽快に歌いながら、2枚の絵をパッと見せて、子どもにどっちが変か聞いてみます。親子の楽しい時間を演出してくれる楽しい絵本です。 ①岩井 俊雄 ②紀伊国屋書店 ③E7 イワ ④2006 ⑤20047794
3		きこえる？きこえるよ 食べる音や水道の蛇口の音、工事現場や電車、動物園の音、そして音楽や子守唄まで、ページを開いてそっと耳を澄ませてみると、きこえてくる聴覚の絵本です。 ①たしろ ちさと ②グランまま社 ③E3 タシ ④2008 ⑤20042676
4		あかい ふせん あかいふうせんが、形を変えながら物語が進んでいきます。ページを開くごとに新しいできごとが、リズムを持って展開していきます。思い思いに想像が膨らませてみてください。 ①イエラ・マリ ②ほるぷ出版 ③E7 イエ ④1976 ⑤20055582
5		ことり 美しい色彩で描かれる小鳥たちの姿が魅力的で、子どもから大人まで楽しめる絵本です。小鳥が飛び込んできたり、飛び出していくような本を作りたい、という作者の思いが伝わってきます。 ①新宮 晋 ②文化出版局 ③E9 シン ④2007 ⑤20028463

No		
11		みち 未知の世界に向かい、その道に一步踏み出した子どもたち。彼、彼女と一緒に道をたどるようにして、ページをめくってみてください。次々に現れる、ため息のするような色彩と繊細なタッチで描かれた町のすみずみに目をこらせば、秘められたたくさんの、そして自分だけの物語が見つかるかもしれません。 ①junaida ②福音館書店 ③E7 シュ ④2018 ⑤20045329
12		しずかな夏休み 生い茂った木立、揺れる湖の水面、漆黒の夜空に瞬く星々…眼前に広がる茫洋たる静寂の世界。しずかなしずかな夏休みです。 ①キム ジヒョン ②光村教育図書 ③E7 キム ④2021 ⑤20058111
13		なみ 小さな女の子の波との追いかっこ。寄せてはかえす波との無心の遊び。文もなく、2色だけで、だれの心にもある夏の思い出のきらめきや、さわめきが表現された絵本。 ①スージー・リー ②講談社 ③E9 リ ④2009 ⑤20039800
14		ジャーニー そのマーカーは、彼女を大冒険へと導く、魔法の杖だった…。ようこそ、想像力の国へ。ニューヨーク各紙が絶賛した、バスターセラー文字なし絵本！ ①アーロン・ベッカー ②講談社 ③E9 ヘツ ④2013 ⑤20037388
15		漂流物 漂流物一やがて、それはどこかの浜辺にうちあげられることだろう。そして、それを見つけた者はとても驚き、だれかに伝えずにはいられない。ウィズナーがあなたに伝えたい世界とは…。 ①デイヴィッド・ウィズナー ②B L出版 ③E7 ウイ ④2007 ⑤20024995

6		かさ 雨の中を女の子が赤いかさをさしておとうさんをむかえにいくまでに、ドラマチックで楽しいできごとが起こります。墨一色の中に赤いかさを配した絵で伝える文字なし絵本。 ①太田 大八 ②文研出版 ③E9 オオ ④1975 ⑤20028426
7		雨、あめ 雨がふってきた。おねえちゃんとおとうとは雨具に着替え、かさをさして外にでる。水たまりであそんだり、雨水の流れをみたり…。雨の中でいきいきと変化する、いつもとちがうせかい。すばらしい雨の一日を描いた、ことばのない絵本。 ①ピーター・スピアー ②評論社 ③E9 スヒ ④1984 ⑤20042650
8		11ぴきのねこマラソン大会 アコーディオン式に折りたたまれた大パノラマ画面で、ねこの国のマラソンのスタートからゴールまでが描かれます。おなじみの“11ぴきのねこ”を含む21匹のランナーたちが、ゴールめざして力走。沿道には応援のねこたちの他に数えきれないドラマが描かれています。馬場のぼるの絵本の主人公、名脇役もたくさん登場します。 ①馬場 のぼる ②こぐま社 ③E9 ハハ ④1992 ⑤20029252
9		えんいち 神社の境内に並ぶ、たくさんの夜店。日が沈むとともに人出も多くなり、大人も子どもも目を輝かせて夜店をのぞいてゆきます。お祭りの賑わいや時の流れを、丹念に描かれた絵だけで伝えます。 ①五十嵐 豊子 ②福音館書店 ③E9 イカ ④2006 ⑤20042654
10		おふろ屋さん 銭湯にでかけて帰るまでを描写した文字の無い絵本。銭湯を知らない人でもこの絵本を見たら、行ってみたくなることでしょう。ノスタルジックな気分になさしてくれる、大人も楽しめる作品です。 ①西村 繁男 ②福音館書店 ③E9 ニシ ④1983 ⑤20037593

①著者②出版社③請求記号④出版年⑤資料番号

16		しま 大荒れの海で船が大破。男と女の子と犬がたどり着いたのは「しま」。でも、そこはカメの甲羅の上だったのです…。15カ国以上で話題をよぶ、オランダ発の字のない絵本。ページをめくった人の数だけものがたりが生まれることでしょう。 ①マルク・ヤンセン ②福音館書店 ③E7 ヤン ④2022 ⑤20047626
17		なぜあんなに？ 1ぴきのカエルが、1本の美しい花を手にしていました。そこへ1ぴきのネズミがやってきてその花をうばいました。なぜ？本書は、子どもたちや、すべての大人たちにさまざまな疑問を投げかける文字のない絵本。なぜあんなにそれはおこるのか、なぜあんなにそれはやまぬのか、そして最後に何が残るのか…。 ①ニコライ・ポポフ ②B L出版 ③E9 ホホ ④2000 ⑤20035586
18		旅する小舟 小さな紙の舟が大海原を超えていく旅を描いた、文字のない絵本です。繊細でいて圧倒的な画力による、壮大な夢物語をお楽しみください。 ①ペーター・ヴァン・デン・エンデ ②求龍堂 ③E7 エン ④2021 ⑤20051286
19		旅の絵本 [1] 中部ヨーロッパの自然や街並みを背景に、克明繊細な筆使いで旅の楽しさを描きだした絵ばかりの絵本。世界各国の子どもたちが喜んで、心おどる絵本です。日本傑作絵本シリーズで各国の旅を楽しみましょう。 ①安野 光雅 ②福音館書店 ③K726 アン 1 ④1986 ⑤20041772
20		アライバル 新たな土地に移民した者が、その土地で生まれ変わり、新生児のように成長していく。そこには過去の自分を捨てなければならない辛さと、新しい人生を歩むチャンスを手にした幸せとの両面がある。それをまるでサイレント映画のように一切の文字を使用せず表現した、究極の文字なし絵本。 ①ショーン・タン ②河出書房新社 ③726 タン ④2011 ⑤20042711

荒尾市立図書館